

令和6年度

八千代市自治会連合会 新任自治会長研修会

期日 令和6年9月7日（土）

時間 午前10時～午前11時30分（受付開始 午前9時30分～）

会場 市民会館 3階 第3会議室

司会進行

八千代市自治会連合会 副会長 関 野 薫

研修会次第

1 開会の言葉

八千代市自治会連合会 副会長 廣 瀬 萬 里

2 会長あいさつ

八千代市自治会連合会 会長 栗 根 秀 光

3 研修（講演会）

① 八千代市における自治会の現状（組織と運営）について

② 自治会長として知っておきたいこと

③ 直面する課題と解決方法・事例など

講師：八千代市自治会連合会会長 栗根秀光

八千代市自治会連合会幹事 神内景介

④ フリートークング

4 閉会の言葉

八千代市自治会連合会 副会長 廣 瀬 萬 里

当日の様子



令和6年度新任自治会長研修会資料

2024年9月7日(土) 八千代市民会館 第3会議室 10時～11時30分 開催

1. 八千代市における自治会の現状(組織と運営)について

- (1) 八千代市自治会連合会 7地区合計 219自治会、43,844世帯が加入。
未加入 34自治会、5,681世帯。
八千代市自治会全体 253自治会 49,525世帯
- (2) 下部組織 7地区とは 大和田、高津・緑が丘、睦、阿蘇、村上、八千代台、勝田台
- (3) 自治連役員 各地区から代表者3人が参加、計21人で構成。
 - 約2か月ごとに役員会を開催、その時の問題や懸案事項などを協議。
その他、役員には市の各種審議会・委員会に参加するなど、役割分担がある。
 - 近隣7市住民自治組織代表者会議、年1回、各市持ち回りで開催。
昨年は八千代市が開催地。
近隣7市の内訳 習志野、船橋、市川、浦安、鎌ヶ谷、松戸、八千代の各市。

(4) 各地区の自治会連合会の組織と活動

- ① 市政懇談会
八千代市特有の市政懇談会を年一回、八千代市長をはじめ八千代市幹部が出席した直接対話を開催している。各地区の要望を提出して回答を引き出している。その他困っていることを要望している。
- ② 会長会議 役員会議
- ③ 研修会・講演会・お祭り(自治会独自の場合もある)
- ④ 防犯・防災 (自治会独自に活動している場合もある)
- ⑤ 各地区の運営会議助成金を、自治会連動会から会員数に応じて各地区の連合会に支払っている。

(5) 各地区の自治会連合会と所属する地区の個別自治会の関係

個々の自治会の問題は、各地区全体の問題として、自治会連合会全体の問題として一致団結することが、自治会組織を結成した趣旨であり、目的でもある。その意味で自治会長会議は、各自治会が抱えた共通問題などを話し合う大事な場と言えます。したがって、各自治会は孤立した存在ではなく、お互いが手を取り合い、連帯し合って、住みよい街づくりに協力し合うところに組織としての存在意義があることを再認識する必要がある。

これまでに実現した主な要望事項

- ① 市内にある15,000カ所の防犯灯の電気代や切れた電灯玉は、自治会負担だったが要望によって市の負担となった。
- ② 防犯カメラは、主要駅周辺には設置が完了しているが、その他自治会独自の設置に関して、1台あたり上限額20万の補助金が出るようになった。
- ③ 空き家対策として、壊れかけた空き家の家屋が市政懇談会等での要望で、撤去行政執行第1号として令和4年7月に一件落着した。(大和田地区)
- ④ 交通安全地帯のゾーン設置、一方通行逆流対策として鮮明な標識への取り替え。
- ⑤ 勝田台南口のエレベータ新設が、永年の要望により、本年5月に完成した。

以上

参考

自治会連合会加入自治会と加入世帯および自治会加入率(7地区別)

	自治会数	加入世帯	新会長	新会長の割合	住民の自治会加入率
大和田地区	35	11,436	22	63%	53.8%
高津・緑が丘地区	31	8,169	21	66%	52.9%
睦地区	24	1,642	19	79%	49.6%
阿蘇地区	23	2,447	18	78%	42.8%
村上地区	55	7,165	45	82%	43.4%
八千代台地区	28	8,444	19	68%	43.7%
勝田台地区	23	4,541	11	48%	55.8%
合計	219	43,844	155	71%	49.4%

※ 八千代市の人口・世帯数 人口;206,491人 世帯数;98,199世帯 (7月末現在)

2. 自治会長として知っておきたいこと

- これまでに実現した主な要望事項で説明したことも覚えていただきたい。
市政懇談会などで、根気強く要望し続けたことで実現した事例です。
自治会、各地区自治会連合会、八千代市自治会連合会が手を取り合って
要望の解決実現に向けて活動しましょう。
- 社会生活のためには自治会が不可欠な組織であること。
- 各自治会が抱えた共通問題としては、自治会役員の高齢化、役員の成りて不足、
自治会に対する無関心派の増加など、同じような問題や悩みを抱えているという
現状認識を共有しながら、地域の自治会や連合会で連帯することに意義がある
こと。
- 八千代市自治会連合会では、「自治連だより」の広報誌を3月末と9月末の年2
回発行しているが、各種アンケートにできるだけお答えいただきたい。
自治会長あてに、回覧を希望している自治会もありますが、会員の皆様に配付
していただきたいと思います。

【課題解決における留意点】

◇課題（会員のお困りごと）解決も重要なお仕事

解決できない場合でも、課題として役員内で共有することだけでも意味あり
対応プロセスが正しければ会員も評価してくれる

◇留意点

1. クレーム相談
 - ・まずはどんな相談でも聞いてあげること
自治会では解決出来そうにないことや、単なる愚痴のようなものでも聞く姿勢
⇒相談者の気持ちを大切にする
 - ・ご近所間でのトラブル
先入観や偏見を持たず中立の立場で対応する
2. 関連組織との連携
 - ・各地区支会、民生委員、隣接自治会との情報共有と協力体制を図る
3. 自治会内での自主解決が難しい場合
下表を参考に、関連部署、組織と相談、調整

◇相談先リスト

課題分類・項目	関連部署・組織（相談先）	電話番号
自治会共通課題 ・会員減少問題など 地域課題 ・道路安全、環境問題など	自治会連合会	047-483-1151
自治会運営全体	コミュニティ推進課	047-421-6718
ゴミ関係	クリーン推進課	047-421-6768
公園関係	公園緑地課	047-421-6777
地区内道路関係	土木管理課（道路の補修・維持管理、側溝、街路樹）	047-421-6780
	土木建設課（道路の新設）	047-421-6782
	土木維持課（交通安全施設、カーブミラー）	047-421-6785
防災、防犯関係	危機管理課	047-421-6715
空家を含む建築物関係	建築指導課	047-421-6774
健康福祉関係	長寿支援課	047-421-6733
	障害者支援課	047-421-6741
	福祉総合相談課	047-421-6732
害獣関係	環境政策課	047-421-6765

◇会長へのお願い

課題を抱え込まずに、関係者に共有しましょう。
自治会連合会や市関連部署が必ず支援します。

【自治会に対応した身近な課題解決事例】

■町内事故多発交差点对応

八千代警察と市の土木維持課と相談し、交差点の危険度認識をアップするための“交差点注意”の文字をペイント。
一時停止の指定にした場合は、取締まり対象となり地域住民にも重荷となるためこの方式で対応。



■ハクビシンによるゴミ置場被害

ハクビシン忌避剤（におい袋）をゴミ置場全箇所に設置。当初、捕獲を視野に市の環境政策課に相談したが、捕獲は許可が必要でその後の処分もかなり面倒であることが判明し、この方法とした。設置後約3年間被害なし。前提として防護ネットは必須。



■エンジン式発電機より簡単な非常用電源が欲しい

エンジン式は強力である反面、定期メンテナンス、ガソリン備蓄等が必要。これとは別に簡便に利用可能なポータブル電源を各班長宅で保管し、非常時に避難場所に持ち寄る体制も構築



■回覧物を掲示する地域で共有できる掲示板の設置要望

設置費用が一般的に15万円/基程度必要なので予算的に無理
⇒“八千代まちづくり緑が丘基金”を有効活用
本基金の今年度募集は終了、来年度は年明けに募集開始予定



■犬の散歩マナーに関するクレーム

このところ、公園の特に草むらに犬の糞が落ちているのを頻繁に見かけるので対策して欲しい、との要望があり、対応として回覧板と看板で“犬の散歩マナー向上”を呼び掛け。看板は威圧的なものではなくソフトなものを選定



■回覧板に関するクレーム

「回覧板がスムーズに回ってこない」「じっくり見られない」「衛生的に気になる」などの声あり、紙での回覧とデジタル回覧板の平行運用を約半年間のトライアル期間を経て運用開始。採用アプリはその名も「デジタル回覧板」という名前で、費用負担“0円”、よけいな広告表示なし。機能は主に右の3つ。電子ブックは掲示板機能、共有リンクは公共機関HPへのリンクなど

